

やまだ
広報

友人に真心込めた贈り物

【山田町・ザイスト市友好関係締結10周年・記事2～3頁】

11月1日号
2010

No.
974

今号の主な内容

山田町・ザイスト市友好関係締結10周年
行政改革の実績
みんなのスペース
町のわだい
町民登場

2～3
4
8～9
10～11
14

CONTENTS

海を越えて紡いだ友好

オランダ使節団13人が来町

本町とオランダ王国ザイスト市が友好関係を締結して本年度10周年を迎えました。これを記念して、駐日オランダ王国大使館ヘルティ・ムルダー全権公使ら使節団13人が本町を訪問。式典などに参加し、これまでの交流を祝福しました。

10月17日、山田町とザイスト市が友好関係締結から10周年を迎えたことを祝う、記念式典が町中央公民館で行われました。

式典には、ヘルティ・ムルダー駐日オランダ大使館全権公使やオランダザイスト市の使節団ら13人と町関係者など合わせ

て150人が出席しました。

式では沼崎町長が「友好関係を締結し今年で10周年を迎えました。ひとえにオランダの関係者や日蘭交流友の会など町民の皆さまのおかげです。今後とも両市町のより良い市民交流と友好関係の継続を願います」とあいさつ。財団法人ホフライスのフレッド・ステーンスマ会長は「この10年間でたくさんの方の素晴らしい日本文化を知ることができました。これからも友情を深めましょう」とザイスト市のコース・ヤンセン市長のメッセージを読み上げました。式典終了後には山田中学校吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露、節目を祝う式典に花を添えました。会場を中央公民館小ホールに

今後も使節団派遣を続けて

菊地^{かずと}和人君（宮古高1年）



おじいちゃん（故菊地和三さん）が日蘭交流友の会の会員だったので、小さいときからオランダに接してきました。2年前にジュニア使節団でオランダに行き、とても有意義な時間を過ごしました。これからも続けてほしいと思います。

素晴らしい演奏の山田中学校吹奏楽部にプレゼントが手渡されました



ザイスト市との交流 10年間の主なあゆみ

- 平成12年5月 ザイスト市代表团6人を迎え、山田町とザイスト市が友好都市締結
- 同年10月 本町でアムステルダム・バロック・オーケストラによる3回目の公演
- 同年12月 山田中学校吹奏楽部がアムステルダムのコンサートヘボウホールで開かれた日蘭交流400周年記念「ジャパンナイト」とザイスト市で開かれた「友好コンサート」で演奏
- 13年2月 平成8年から続く中学生による6回目のジュニア大使をオランダに派遣（以後、毎年派遣。平成15年から高校生2人も参加）
- 同年5月 山田町日蘭交流友の会主催のオランダ訪問団「日蘭友好の翼」が訪蘭
- 同年9月 国際交流フォーラムディスカッションを開催
- 14年5月 オランダ交流展を開催
- 17年10月 山田町・ザイスト市友好関係締結5周年記念祝賀会を開催
- 18年10月 クリステリック・リセイム・ザイスト校(C.L.Z)=C.C.Zの後身=の訪問団が来町。ホームステイや中学校での授業体験で交流深める。
- 22年10月 山田町・ザイスト市友好関係締結10周年記念式典・友好のつどいを開催

◆オランダ使節団の皆さん

役 職	氏 名
オランダ王国大使館全権公使	ヘルティ・ムルダー
同 夫	ウィム・スフマーケル
オランダ交流功労者	コニー・ヨングブルット
同 夫	ポール・ヨングブルット
財団法人ホフライス会長	フレッド・ステーンスマ
同 会 員	マレク・エーリク・ノータ
〃	アストリツ・ボランツ
〃	ルイス・スミツ
〃	マルティナ・スミツ
〃	マルコ・ウェメカンブ
〃	ポール・メルケン
〃	マリオン・イエテン
〃	キーラ・ヴァン・ラーメレ



①山田中学校での授業風景を見学し日本の文化に触れました②記念式典で握手を交わす沼崎町長とステーンスマ会長③友好のつどいでオランダ伝統の歌が披露されました④軽やかな音色に合わせ舞い踊った山田大神楽⑤歴代の町ジュニア使節団と来年2月に旅立つ団員が紹介されました

移して開かれた日蘭交流友の会主催による「友好のつどい」には、同会の会員や使節団など90人が出席。祝杯を交わしながら、これまではぐくんできた友好関係をさらに深めていきました。

18日には、ホフライスのメンバーらが、山田中学校やグループホームなど町内の施設や観光名所を視察。豊間根地区にあるグループホームでは、入所者の皆さんから歓迎のプレゼントが贈呈されるなど、ほのぼのとした交流が繰り広げられました。

また、同日には町長との懇談も行われ、ジュニア使節団の派遣とその受け入れについての会話も交わされ、互いに協力し継続していくことを約束。10年という節目に今後も友好関係を築いていくことを確認しました。



友好のつどいでは「岩手山田旅情」を日本語とオランダ語で一緒に歌いました

山田のことを思い続けます

コニー・ヨングブルット さん(56)



山田町とザイスト市の交流が10年間も続いていることは素晴らしいこと。未永く続いてほしいと願いますし、できるだけの手助けはしていきたいと思っています。遠く離れていても、いつでも山田の皆さんのことを思い続けていきます。

◆平成17年度～21年度までの取り組み実績

主 な 項 目	削減効果額 (5カ年の合計)
1 事務事業運営の合理化と効率化	
・各種施設の廃止（町民プール、大畑コミュニティセンター）	—
・各種事業の廃止（町政モニター、図書館車運行）	1,835万円
・豊間根保育園の民営化	3,180万円
・林産物展示販売施設（道の駅やまだ）の指定管理者指定など	51万円
・簡易水道等施設維持管理業務の委託	589万円
・校務員業務の効率化	—
・非常勤公民館長の常勤職員兼任化	240万円
・敬老会事業の見直し	461万円
・電算汎用機の廃止、オープンシステム化	—
・馬指野簡易水道の上水道統合	413万円
・民間活力導入推進指針、指定管理者指定ガイドラインの策定	—
2 総合性、機動性を備えた簡素で機能的な組織	
・本庁組織、機構の再編成	—
・付属機関などの統合整理	5万円
・行政評価事務の実施	—
3 職員定数および給与などの抑制	
・職員定数の縮減	3億6,675万円
・職員55歳昇給停止による給与などの縮減	—
・特別職の給与などの減額	1,622万円
・管理職手当の減額	1,055万円
・寒冷地手当の廃止	5,544万円
・旅費日当額の引き下げ	160万円
・時差勤務の実施	243万円
・職員の団体生命共済加入の取りやめ	68万円
・人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定	—
4 職員人材の育成	
・人材育成に関する基本方針、職員の勤務評価実施要領の策定	—
・職員応急手当法講習会の実施	—
・住民協働参画情報などの庁内LAN掲示	—
5 住民協働による行政運営	
・公募委員などの拡大と多重委嘱の抑制	—
・行政出前講座の実施	—
6 自立性の高い財政運営	
・各種補助金の見直し（納税貯蓄組合、山田町社会福祉協議会、豊間根中学校自転車購入）	1,015万円
・議員定数の削減、議員報酬の減額	3,617万円
・借地賃借料の縮減	505万円
・臨時職員賃金の縮減	3,803万円
・事務改善運動の実施	—
・町税収納率の向上	510万円
・遊休資産の売却	3,062万円
・使用料、手数料の引き上げ	—
・町税、使用料、手数料、水道使用料などの収入未済額の縮減	—

行政改革

6億4653万円を削減

効率的な行財政運営を目指して

町では、町民委員で構成する行政改革懇話会の提言を受け、平成17年から21年までの5年間の計画期間とする「山田町行政改革大綱」を策定し、事業や組織の見直しを行ってきました。今号では、その実績についてお知らせします。

町では、平成17年度から21年度までの5年間、行政改革を実施してきました。改革の視点は▼住民の選択と負担に基づき行政サービスを提供する分権型社

会▼住民の自助・共助が発揮される住民協働による補完型社会▼地域のさまざまな力を結集し共に歩む自律的な行政組織——の3つ。具体的には、63の改革

事項を盛り込んだ行政改革大綱・集中改革プランで事業や組織の見直しに取り組んできました。5年間で実施した改革事項は48項目で達成率は76.2%。これによる経費の削減効果の額は、概算で6億4653万円となりました（左表）。

期間内に達成できなかった鯨と海の科学館の指定管理者指定など15項目については、実施の延期や現状維持としています。22年度からは、新たな行政改革大綱を策定し、効率

的で機能的な行財政の運営を目指し、事業や組織の見直しなどを進めていきます。

◆問い合わせ 町総務課秘書係（☎82-3111内線413）へ。

用語解説

【行政改革大綱】

町が行政改革の取り組みを示したものの。町の進むべき方向を示した山田町総合発展計画を具体的に推進するため、事業を見直して行政のあり方や方向性を示す役割を担っています。

【集中改革プラン】

行政改革大綱を実施するための計画書。総務省の「地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針」に基づき定めたもの。

税金は暮らしを支える財源

期限を守って納めましょう

税金はみんなで社会を支えるための「会費」ともいえるものです。指定された期限を守って納めましょう。

休日納税窓口を開設 相談も受け付けます

町では、病気や失業などの理由で期限内に納めることができない方や、仕事の都合などで平日に納税相談に訪れることができない方を対象に、休日納税窓口を開設します。町税の納付のほか、納税に関する相談もできますので、どうぞご利用ください。

◇日時 11月6日（土）
7日（日） 午前9時～午後5時

◇場所 町税務課収納対策室（役場1階9番窓口）

預貯金など滞納処分 9月末で680万円

滞納額が大きい人や納税についての相談がない滞納

者に対し、現在町では預貯金や売掛金などを差し押さえ、滞納処分を実施しています。本年度は9月末現在で、48件680万円を差し押さえました。差し押さえによる滞納処分は、預貯金と売掛金のみとしていましたが、本年度からは動産（電器製品やバイクなど）についても公売により滞納処分

分を行うことにしています。

【公売とは】：財産を差し押さえて公に売却する処分のことです。その売却代金は滞納している町税に充てられます。

差し押さえた動産の 第1回公売会を実施

差し押さえた動産の「第1回公売会」を行います。

▽公売物件 スロットマシンほ

か

▽日時 11月25日（木）

午前10時～10時50分

▽場所 役場3階ホール

▽公売方法 入札

※滞納者が町税を完納した場合
には、公売が中止となる場合
もあります。

◆公売財産下見会を行います

差し押さえた公売財産の下見会を行います。希望する方は、町税務課収納対策室までお問い合わせください。

▽日時 11月24日（水）

午後1時～5時

▽場所 役場3階会議室

◆問い合わせ 町税務課収納対策室（☎82-3111内線15、116）へどうぞ。

宮古税務署からのご案内

◆問い合わせ 宮古税務署（☎62-1921）へ。

11月11日～17日 税を考える週間

11月11日から17日までは、「税を考える週間」です。この機会に税の仕組みなどについて考えてみませんか。税理士による無料相談を開催しますので、お気軽にご利用ください。

▷期日 11月12日（金）

▷場所 各税理士事務所

年末調整説明会を開催

平成22年分の年末調整の仕方や法定調書・給与支払報告書の提出方法などについて説明を行います。税務署から送付された年末調整関係書類をご持参の上お越しください。

▷期日 11月18日（木）

▷時間 ①午前10時～正午
②午後2時～4時

▷場所 宮古市民文化会館大ホール

所得税決算説明会を開催

個人の方を対象とした決算説明会を開催します。青色申告の方は、税務署から送付された決算関係書類をご持参の上会場までおいでください。

青色申告の方

▷日時 12月6日（月） 午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター

白色申告の方

▷日時 12月10日（金） 午前10時～正午

▷場所 宮古合同庁舎（宮古市小山田）

相続などでの生命保険金の 税務取り扱いが変わります

遺族の方が年金形式で受給している生命保険金の所得税上の取り扱いが変更となりました。相続税の課税対象となった部分については、所得税が課税されないこととなります。これにより、平成17年分から21年分までの間に、年金の所得による所得税を納めた方は所

得税が還付されます。詳しいことについては、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。宮古税務署（☎62-1921）までお問い合わせください。

◆対象 相続や贈与などにより取得した生命・損害保険契約などに係る年金を受給している方

◆還付となる要件 対象の方が、生命保険金などの所得（雑所得）により所得税を納めた方

◆年金の種類 ▷年金形式で受給している死亡保険金▷学資保険の保険契約者が亡くなったことに伴い受給する養育年金▷個人年金保険契約に基づく年金



第25回県中学校駅伝競走大会

山田中がアベックV全国大会へ

第25回岩手県中学校駅伝競走大会で、山田中学校（佐々木毅校長・生徒538人）が男女ともに優勝しました。男子は3年ぶり、女子は3連覇を成し遂げました。

大会は10月8日に花巻市で行われ、男子の部には県内各地区の代表40校、女子の部には41校が出場し健脚を競い合いました。

山田中男子は、3区まで上位につけると2位でたすきを受けた4区の昆充主将（3年）が区間新を出す快調な

走りでもトップを奪取。2位に26秒差をつけてたすきをつなぐと最後まで首位を保ち59分21秒でゴールしました。

同女子は、1区でトップに躍り出ると4区まで首位争いを繰り広げる激しい展開でしたが、アンカーの佐々木彩華さんが終盤にペースを上げて見事に逆転、43分47秒でゴールし見事3連覇を達成しました。

男子の昆主将は「本大会はどのチームも実力は同じで不安でしたが皆さんの応援があつて3年ぶりに優勝できました。全国大会では上位入賞を目指し頑張りたい」、女子主将の上澤雛子さんは「地域の皆さんのおかげで3連覇できました。全国大会では今以上に力を合わせて良い成績を上げたい」と全国大会に向けて決意を新たにしています。全国大会は12月19日に山口県山口市で開催される予定となっており、生徒たちの活躍に大きな期待が寄せられています。

【出場選手】

▽男子：昆充、内館航大、濱登貴也（いずれも3年）、三上瞬、佐藤貴大（いずれも2年）、阿部俊介（3年）

▽女子：上澤雛子、福士恵（いずれも3年）、佐々木彩華（2年）、倉本愛里（3年）、田村泉子（2年）

《敬称略》

第65回国民体育大会

本町の選手が大活躍

第65回国民体育大会は9月25日から千葉県で開かれ、ボート競技と相撲競技で本町選手2人が上位に入賞する素晴らしい活躍を見せました。

ボートシングルスカル 大釋選手（高田）決勝進出

9月26日から行われたボート競技・少年男子シングルスカルに山田高校の大釋一揮君（2年）が出場しました。

8月に行われたインターハイに出場するなど経験豊富な大釋君。予選を2位で通過して臨んだ準決勝では、強豪ひしめく中、激しい首位争いを制し、決勝に進出。1000㍔を4艘で争った決勝では、後半500㍔でスパートをかけて3位に浮上しましたが、残り250㍔でペースが乱れ再逆転されてそのままゴール。わずかな差で4位に入りました。



大釋一揮君

大釋君は「自分の力を出しきれなかったのが悔しい。次の大会ではこの経験を生かしさらにタイムを縮めて上位入賞したい」と熱く話していました。

相撲成年個人 五十嵐選手が5位入賞

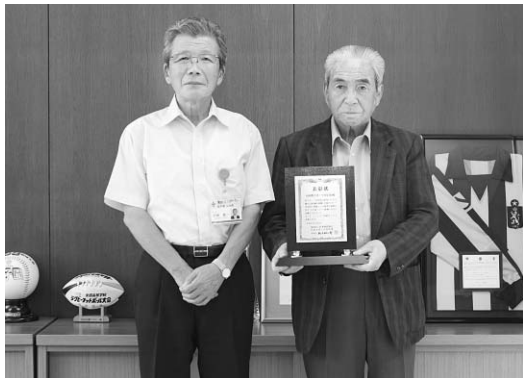
9月26日から行われた相撲競技には、成年個人に五十嵐敦君（大東文化大4年）が出場。

恵まれた体格を生かした力強い相撲で順調に勝ち上がりました。準々決勝では、8月の東北総体のときに勝利した福島県の選手と対戦。立ち合いで激しくぶつかり合い組み合ったままの状態が続きましたが、力の均衡が崩れたところを払われて土俵の外に。惜しくも敗れましたが堂々の5位入賞を果たしました。五十嵐君は「自分の相撲が取れば結果は付いてくるので、残り少ない大会に力を注ぎたい」と抱負を述べていました。



五十嵐敦君

山田町スポーツ少年団本部



佐々木良一本部長が町長室を訪れました

長年にわたるスポーツ少年団活動の発展に貢献した団体などの功績をたたえる平成22年度財団法人日本体育協会表彰に、山田町スポーツ少年団本部（佐々木良一本部長・団員476人）が

日本体育協会表彰が贈られる

選ばれました。

同本部は、昭和53年の創設以来、スポーツ少年団の育成と活発な活動を推進し、青少年の健全育成に努めてきました。また各種大会も積極的に開催し、そのほとんどが20年以上も継続しているなど、本町のスポーツの発展に大きく貢献。受賞はその功績が高く評価されているものです。

9月21日、受賞報告に町長室を訪れた佐々木本部長は、「長年の活動が認められてうれしい。今後も継続してスポーツ少年団の発展に努めたい」と決意を述べていました。

篠澤政夫さん



10月7日に行われた「平成22年度岩手県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会」で山田町防犯隊長の篠澤政夫さん（76）が県知事表彰を受賞しました。昭和45年に同隊が結成された当初

から入隊していた篠澤隊長は、防犯広報車による町内の巡回パトロールや防犯の広報活動、神社祭典などでの防犯活動に尽力してきました。平成8年には隊長に就任。同隊の先頭に立ち、防犯活動はもとより暴力追放運動や青少年健全育成活動、隊員の指導にも当たるなど犯罪の無い安全で明るく住みよいまちづくりのために30年間にわたり力を注いできました。

篠澤隊長は「今までの活動が評価されてうれしい。これからも住みよい町づくりのために頑張りたい」と受賞を喜んでいました。

30年の活動に県知事表彰

山田町防犯隊の篠澤隊長

山田町婦人防火クラブ連合会 県の優良婦人消防協力隊に



山田消防署での伝達式の様子

9月1日、山田町婦人防火クラブ連合会（五十嵐まき子会長）が、「平成22年度岩手県幼少年婦人防火委員会長表彰」の優良婦人消防協力隊として表彰されました。

同連合会は、昭和63年に田の浜、大浦地区の婦人消防協力隊により設立。その後、荒川、大沢、織笠地区の婦人防火クラブも加入し、総合防災訓練や消防演習などで消防技術の向上に努めるほか、火災予防パレードなどを通じて火災予防活動に積極的に取り組んできました。今回の受賞は、長年の活動が認められたものです。9月12日、山田消防署で伝達式が行われ、五十嵐会長は「今後も会員の皆さんと団結して火災予防に努めたい」と話していました。

11月9日～15日

秋季全国火災予防運動

『『消したかな』あなたを守る合言葉』を統一標語に、11月9日から15日まで秋季全国火災予防運動が展開されます。

これから暖房機器の使用により火災の発生しやすい季節となります。一人一人が火の取り扱いに注意し、火災の発生を防止しましょう。

◎火災予防パレードを開催

◇期日 11月7日(日)

◇内容と時間 消防車両パレード（町内全域）…午前8時50分
町消防団や幼年消防クラブ、婦人防火クラブ連合会、自主防災組織によるパレード（国道45号役場前交差点から駅前交差点まで）…午前10時45分

みんなのスペース



西館優花(10)



阿部日那乃(?)



いたばし りおな ちゃん
(轟木児童館・6)

おおきくなったらアイドル歌手になりたいです。アイドル雑誌にのったらうれしいな。



湊優紀美(?)



吟(14)

老後は趣味を楽しみながら

暑さ続きだった猛暑も去り、やっと秋の訪れだが、読書の秋、食欲の秋と言ってもなぜかまだその気になれないでいる。やはり、体の隅に夏バテでも潜んでいるためか。最近高齢とともに夜、床についても夜半2時過ぎたところには決まって目が覚め、夜明けが待ち遠しい。それも年のせいかなと今はあきらめている。そんな晩はラジオ早朝3時からの深夜便の歌謡曲、演歌で朝まで退屈なく夜明けを待つことができる。過ぎた日のある晩、美空ひばりの歌った「愛燦燦」を耳にして、人生訓を歌詞に取り入れた歌についてしんみりと聴きほれ、いつの間にか眠りにについていた。人間の感情を快適にしてくれる目に見えないエネルギーを持つ歌の威力に感動したし、その直後のテレサ・テンのすてきな歌でも同感の思いがした。老後趣味などで楽しみながら生きていきたいものと願っている。

齋藤忠雄 (船越・85)



来夢(15)



佐々木駿(8)



RUI(9)



朧(14)



広報クイズ

281

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 10月8日、花巻市で行われた大会で山田中学校がアベック優勝した競技は？
①綱引き ②駅伝 ③玉入れ
- 10月3日、町民グラウンドで行われた町民体育祭で優勝した地区は？
①船越 ②大沢 ③豊間根
- 11月28日と12月5日に織笠川で開かれるのは、「〇まつり」？
①鮭 ②酒 ③ワイン
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん12人のうち、男の子は何人？
①4人 ②5人 ③6人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 11月19日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-C、②-B、③-A、④-Bでした。応募者数は28人で27人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。
境田町=中村泰都(6) 八幡町=佐々木真菜(3)、小林祐真(13)
飯岡=船越未菜(7)、阿部日那乃(?) 船越=富山百恵(13)、西館優花(10) 織笠=高村毅(5)
豊間根=内館千咲(15) 千葉県=岩崎喜和子(20) <敬称略>

- ◆投稿規程 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。
- ◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係へどうぞ。

眠れぬ夜、歌にこそわれて

お茶の飲み過ぎで、床に入ってもなかなか寝付かれないでいたら、午前3時になった。ラジオでは、昭和20年代の名をとどろかせた岡晴夫と並木路子の歌謡番組でした。「上海の花売娘」「あこがれのハワイ航路」「港シャンソン」に名曲の「リンゴの唄」など、60年前、耳で聴き覚えた数々の歌に、心を潤したのは、わたしだけではなかったと時代を追想しております。

歌に寄せている、エッセーを聞きながら、相づちを打ち、胸がじーんと…。

眠れない夜でしたが、懐メロに誘われて深夜便を心おきなく聞くことができました。神の思し召しかなと思っています。

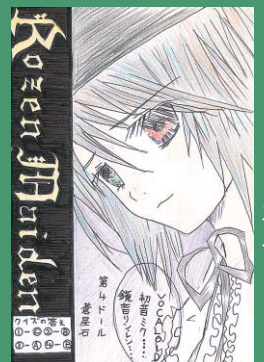
菊地サカエ(織笠・75)



阿部混士(?)



蝸牛(15)



レンピカ(13)



船越未菜(6)



夏子×まか(14)

やまだ文芸広場

彼岸花季節忘れず咲きほこり

佐藤兼男(荒川・?)

海時化て漁夫の姿見えなくて

わびしき海辺の秋の夕まぐれ

内館洋一(飯岡・?)

天高く肥ゆる秋とは申せども

美食楽しい澄んだ秋空

大川ヒメ子(大沢・66)

啄木もうじょうも聞きす潮騒を

思いこらして耳しますおり

菊地孝進(船越・89)

命の月

母のお腹に、授かる誕生を待つ10カ月。誕生する10カ月は、長かっただろう。動ける事、歩ける事、食べられて、飲まれて、周りに、支えられて、命の月。お月様より輝く命の月。

ペンネーム・シュガー啓子(船越・?)

秋晴れの下、町民駅伝大会 たすきを肩に健脚競い合う

10月10日、町民駅伝大会が旧船越公園南側駐車場をスタート・ゴールとし、町道海蔵寺線を折り返す2.1kmのコースで行われました。参加した70チーム、366人の選手は、沿道に詰め掛けた父母らの声援を受けながら、たすきを肩に健脚を競い合いました。熱戦の結果、小学生の部では、男子が「山田南走ろう会」、女子は「チーム南魂！」がそれぞれ優勝。11月7日に奥州市で開かれる「スポニチ奥州前沢マラソン」への派遣が決定しました。そのほかの部門の優勝チームは次のとおりです。

▷高校・一般男子…放課後RunRun倶楽部 同女子…山田中バドミントン部B 中学生男子の部…山田中駅伝部A 同女子…山田中駅伝部A



朱振南・南奎雲友好書画展 水墨画と書の世界に触れる

町の芸術文化推進の一環として、10月1日から3日まで町中央公民館で朱振南・南奎雲友好書画展が開かれました。朱さんは国立台湾科技大学の駐校芸術家を務める傍ら、欧米各地で展覧会を開いている書画家。南さんは盛岡市在住で現代日本を代表する書家です。会場には朱さんの太陽が棚田を照らす色鮮やかな書画や、南さんのダイナミックに仕上げた書など合計100点が展示されました。3日間で町民ら320人が会場を訪れ、斬新な水墨画と書の世界に触れていました。また、10月2日には南さんによる書道実技講演会が開かれ、町内の書道愛好家など20人が、書道の手ほどきを受けていました。

中高連携推進事業シンポジウム 生徒らが職業観を語り合う

10月1日、山田町中高連携教育推進事業としてシンポジウムと講演会が町中央公民館で開かれ、山田・豊間根中の3年生と山田高校全校生徒、保護者など650人が参加しました。シンポジウムでは、本町出身の大石祐香さん（山田幼稚園教諭）、佐藤夏未さん（岩手県立大1年）、と生徒代表の飯田翔太郎君（山田高3年）、野崎恭介君（豊間根中3年）、福士恵さん（山田中3年）が壇上に上がり、「職業観と地域社会を考える」をテーマに意見を述べ合いました。大石さんは「小さなことでも目標を持つべき」と呼び掛け、佐藤さんは「見方を変えられるようなカウンセラーになりたい」と将来の夢を語りました。このあと、元国連事務次長の明石康さん（秋田県大館市出身）による講演が行われ、国連勤務時代の貴重な体験を交えながら英語を学ぶ大切さを訴えていました。



シンポジウムの様子（上写真）／元国連事務次長の明石康さんの講演が行われました





今月の題字
佐々木 美香 ちゃん
(大浦小2年)

町のわだい

農業まつりに2,700人が来場 4年ぶりのイベントを満喫

10月24日、「山田農業まつり」が4年ぶりに行われました。山田の農業を盛り上げようと、山田農業まつり実行委員会（藤原長一実行委員長）が主催となり開催したもので、会場の船越公園芝生広場には2,700人が来場しました。天候に恵まれたこの日は朝から客足も好調。新鮮な野菜などの販売コーナーでは、時価より2～3割も安いとあって飛ぶような売れ行きを見せるなど、にぎわいを見せていました。また、山田第一・第二保育所の園児による演奏や踊り、後藤竹春さんの三味線演奏に訪れた人は復活した秋のイベントを満喫していました。



町民体育祭に1,200人 豊間根地区が6連覇を達成

今年で39回目を迎えた町民体育祭が10月3日、町民グラウンドを会場に開かれました。当日は穏やかな日差しが差し込む絶好のスポーツ日和。会場には町内11地区から1,200人が集まり、競技に応援に熱い戦いを繰り広げました。競技はお馴染みの綱引きやボール送りなど全10種目。選手の皆さんは、優勝を目指し各種競技に熱中し、随所にハッスルプレーを見せていました。結果、優勝は7種目で最高得点を獲得した豊間根地区で、6連覇を達成。準優勝は大沢地区、3位は船越地区でした。

細川流舞踊から善意 福祉の向上にと10万円寄付

新舞踊の細川流舞踊（家元・細川艶奨柳さん）が町と山田町社会福祉協議会に10万円を寄付しました。9月26日に町中央公民館で開催した福祉基金チャリティー発表会の益金を贈ったものです。贈呈式は10月6日、役場町長室で行われ、細川家元ら5人が出席。沼崎喜一町長と佐藤寛同会会長に寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「これからも活動を継続してください」と話し、佐藤会長は「素晴らしい活動での益金を有効に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。



事業系のごみは正しく処理を

▶会社▶工場▶事務所▶商店▶飲食店——など、それぞれの事業活動により生じた事業系のごみは、事業者の責任で処理することが法律で決められています。事業系のごみ（産業廃棄物を除く）は、直接宮古清掃センター（宮古市小山田）へ搬入するか、下表の許可業者に収集を依頼する方法により処理していただくことになります。自治会などで管理するゴミステーションに出したり、家庭ごみの収集車へ積み込んだりすることはできませんので、ごみの出し方を再確認し、正しく処理していただくようお願いします。

◆事業系一般廃棄物の収集運搬許可業者

業 者 名	電話番号	業 者 名	電話番号
（有）山 田 清 掃 社	82-5777	マルヨ産業運送（株）	82-4913
（有）芳 賀 清 掃 社	86-2826	（有）大 和 食 品	86-2078

◆問い合わせ 町町民課環境衛生係（内線126）へ。

町民バドミントン
大会を開催します

- ▷日時 11月28日（日）
午前8時45分～
- ▷場所 山田中学校体育館
- ▷対象 町内在住または町内の
社会人クラブ・団体に所属し
ている中学生以上の人
- ▷種目 シングルス、ダブルス
（男女別、初級および上級）
- ▷参加料
シングルス…1人400円
ダブルス…1組800円
※両種目とも中学生は半額です。
- ▷申込期限 11月24日
——練習会に参加を——
- ▷開催日と場所 毎週木・土曜
日…山田体育館 毎週火・金
曜日…健康増進センター
- ▷時間 午後7時～
- ◆申込先・問い合わせ 山田町
バドミントン協会事務局（岡
市善敏☎84-3516）へどうぞ。

糖尿病の予防を
テーマに講演会

- ▷日時 11月17日（水）
午後1時半～3時
- ▷場所 町中央公民館小ホール
- ▷内容 「糖尿病、予防の基本
はなにより食事・正しく食べ
るコツを学ぼう」
- ▷講師 俵万里子さん（岩手医
科大学付属病院主任栄養士・
日本糖尿病療養指導士）
- ▷参加料 無料
- ◆申込先・問い合わせ 11月15
日までに町健康福祉課食育推
進係（内線143）へどうぞ。

都市再生整備事業の
事後評価原案を公表

町では、国の都市再生整備計画事業（旧まちづくり交付金）を活用して柳沢北浜地区の土地区画整理事業を進めていますが、本年度でこの都市再生整備計画事業の第1期が終了することから、事業の効果を検証するための「事後評価原案」を作成しました。現在、この原案は町建設課で閲覧できるほか、町のホームページでも公表しています。また今後の事業の参考とするため、検証内容に対する町民の皆さんのご意見を募集しています。

▷事後評価原案の公表期間
11月2日～15日

▷提出書類 様式は自由ですが、必ず氏名、住所、連絡先を明記してください。

▷提出方法 郵便、FAX、電子メール、直接持参のいずれか

◆問い合わせ 町建設課計画補償係（内線241）へどうぞ。

県の最低賃金が
改定されました

岩手県最低賃金が改定され、10月30日から適用されています。事業主は、雇用する労働者に最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。また、最低賃金を理由に賃金を引き下げることとはできません。

▷最低賃金額 時間額644円

◆問い合わせ 岩手労働局労働基準部賃金室（☎019-604-3008）へどうぞ。

父子家庭にも児童扶養手当を支給
該当者は忘れずに申請を

8月1日から、父子家庭などにも児童扶養手当が支給されることになりました。次に該当する子供を監護し、生計を同じくしている父子家庭で、まだ申請をしていない人は、早めに手続きをしてください。

◇対象となる子供 0歳から18歳までの子供（18歳になって最初の3月31日まで対象。一定の障がいがある場合は20歳未満）

◇支給要件 ▷父母が婚姻を解消した▷母が死亡した（遺族年金などが支給される場合は対象外）▷母に一定程度の障がいがある▷母の生死が明らかでない▷上記のほか（母が継続して1年以上児童を遺棄・母が継続して1年以上拘禁など）

◇手続き 児童扶養手当を受給するには、町への申請が必要です。11月30日までに申請した人で、7月31日現在、支給要件に該当している人は8月分から手当を支給します。それ以降に申請した場合は、その翌月分からの支給となります。

◆申請先・問い合わせ 町健康福祉課福祉チーム（☎82-3111内線148）へどうぞ。

町長室から

私の10月の日程表は、日曜日がすべて行事で埋まっています。町民体育祭、町民駅伝大会、日蘭友好10周年記念式典、農業まつり、轟木地区グラウンドゴルフ大会と続き、天候にも恵まれてスポーツの秋、収穫の秋を実感したところです▼よく町民の皆さんから「町長は激務でしょうから」と声を掛けられます。そこで今年1月から10月までの日曜日の日程を調べたところ、44日のうち30日に行事が入っていました。ちなみに土曜日は22日でした。体調管理に配慮しながら、これからも町民の皆さんと触れ合う機会を大切にしたいものです▼10月8日に開催された岩手県中学校駅伝大会で、山田中学校チームが男女同時優勝を飾り、山口県で開催される全国大会に岩手県代表として出場することになりました。4月の春の大会に続く同時優勝は、数々のプレッシャーをはねのけた快挙でした。

山田町長 沼崎 喜一

おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔

町営住宅(一般用) 2戸の入居者募集

町では、一般世帯向けの町営住宅の入居者を募集します。

▷募集団地

- ・長崎団地(飯岡)…1戸
 - ・前須賀団地(船越)…1戸
- ※間取りや家賃については、お問い合わせください。

▷入居資格 次の条件をすべて満たす人です。①現に住宅に困っており、原則として同居する家族がいる(単身者は除く)②町税を滞納していない③所得が条例で定める一定額以下である④入居者、同居者の中に暴力団員がいない。

※連帯保証人が2人と家賃3カ月分の敷金が必要です。

▷申込期間 11月8日～11日
※期間内に申し込みが無い場合は、随時受け付けします。

◆申込先・問い合わせ 町建設課建築住宅係(内線245)へどうぞ。

全血献血行います 皆さんのご協力を

移動採血車による全血献血が行われます。献血は気軽にできるボランティアです。皆さんの温かいご協力をお願いします

▷期日 11月9日(火)

▷時間と場所

- ・午前9時～11時…(株)エフビー
- ・午後0時半～1時半…JR陸中山田駅

◆問い合わせ 町健康福祉課健康管理係(内線142)へ。

11月の町長面談日

▷日時 11月16日(火)

午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の人は町総務課内線413へご連絡ください。

母子家庭を対象に 自立支援セミナー

母子家庭のお母さんを対象とした「自立支援セミナー」が開かれます。

▷日時 11月7日(日)

午後1時20分～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷内容 講演「離婚後の法律問題と契約社会」講師・石橋乙秀さん(弁護士)、個別相談

◆申込先・問い合わせ 11月5日までに山田町母子福祉協議会事務局(☎82-3841)へ。

12月に障がい者の 自立考える懇談会

宮古圏域障がい者自立支援協議会では、「障がいを持つ方の親亡き後の生活を考えよう、支えよう」をテーマとした地域懇談会を開催します。

▷日時 11月12日(金)

午後1時～3時

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷申込先 11月9日までに町健康福祉課地域福祉係(内線149)へお申し込みください。

◆問い合わせ 宮古圏域障がい者自立支援協議会(☎71-1245)へどうぞ。

「119番通報」は 慌てず落ち着いて

11月9日は「119の日」です。119番通報するときは、次のポイントを踏まえ、落ち着いて正確に伝えましょう。①火災か救急の種別②発生場所の住所や目標物③火災・事故などの状況、けが人や患者の状態など④けが人・通報者の氏名・電話番号⑤携帯電話から通報した場合は消防署から紹介する場合があることから、電源を切らずその場から離れないでください。

◆問い合わせ 山田消防署(☎82-3139)へどうぞ。

付加年金制度に 加入しませんか

国民年金の付加年金制度に加入しませんか——。この制度は、国民年金第1号被保険者(自営業者や学生など)を対象としたもので、毎月の保険料に付加保険料をプラスして納めると、付加年金が老齢基礎年金に上乗せされ支給されるというものです。付加保険料は月額400円で、老齢基礎年金を受給する際は年額で200円×納付月数分の金額が加算されます。例えば10年間付加保険料を納付すると、付加保険料の支払総額は4万8000円、受給する付加年金額は、200円×120月で年額2万4000円(65歳から受給した場合)となり、2年間受給すると納付した付加保険料総額と同額になります。将来受け取る年金額を増やしたいという方はお申し込みください。

※国民年金基金加入者や保険料の免除を受けている方は、付加年金に申し込むことができません。

◆申込先・問い合わせ 町町民課住民記録係(内線123)へ。

リズム体操教室 参加しませんか

音楽に合わせて体を伸ばすストレッチ体操です。無理なくできる運動ですので、高齢者の皆さんでも楽しめます。どなたでも参加できますので、希望する方は、直接会場にお越しください。

▷期日 11月4日、10日、17日

▷時間 午後1時半～3時

▷場所 保健センター

▷講師 木村千種さん(町体育指導員)

▷持参する物 室内用運動靴、飲み物

▷参加料 無料

◆問い合わせ リズム体操グループ(代表・立花☎82-3306)へどうぞ。

各種相談あります お気軽にご利用を

◎労働時間相談ダイヤル

長時間労働やサービス残業などでお困りの方を対象とした無料相談ダイヤルを開設します。

▷日時 11月6日(土)

午前9時～午後5時

▷相談電話 岩手労働局(0120-794-713)へどうぞ。

◎イイ歯デーテレホン相談

歯やお口に関することでお悩みの方はご相談ください。

▷受付日時 11月8日(月)

午前10時～午後8時

※相談に対する回答は、午後7時以降、歯科医師が直接、相談者に電話でお伝えします。

▷相談電話 岩手県保険医協会「イイ歯デーテレホン相談係」(☎019-651-7341)へ。

◎高齢者・障がい者なんでも110番

高齢者や障がい者にかかわる法律や年金、介護などの相談に応じます。

▷日時 11月16日(火)

午後1時～5時

※面接による相談にも応じます。

▷相談電話 019-625-0110

◆問い合わせ 岩手弁護士会高齢者障害者支援センター(東海林法律事務所☎019-623-9511)へどうぞ。

◎行政相談

▷日時 11月18日(木)

午前10時～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど

▷相談員 行政相談委員

◆問い合わせ 町町民課住民相談係(内線125)へどうぞ。

◎県立療育センター発達相談

▷日時 12月7日(火)

午前10時～午後3時

▷場所 保健センター

▷内容 子供の言葉や心身の発達などに関する相談と検査

◆申込先・問い合わせ 11月12日までに町健康福祉課健康づくり係(内線144)へどうぞ。

地域医療に貢献して32年

「32年間、県立病院に勤めたんだなあと実感しています」と話すのは県立山田病院で院長を務める及川修次さん。山田に来て今年で11年目を迎えています。昭和53年に整形外科医として県立福岡病院（現三戸病院）に勤務し

てからは、県立釜石病院を経て平成3年に院長として県立大東病院に赴任。平成11年に県立山田病院に着任しました。医師としては32年、院長としては20年の経歴を持つ及川さんは、長年の功績をたたえられ、9月1日に全国自治体病院開設者協議会、全国自治体病院協議会から「へき地医療貢献者」として表彰されました。「山田はへき地に該当するようですが、仕事をする上では何も不便ではないです。住めば都ですよ」と仕事一筋のこれまでの振り返ります。

山田病院に来た当初は常勤医師が6人いましたが、現在は及川さんを含めて2人。思うような病院運営ができないことが悩みの種です。「医師2人だけでは、病院業務は限られてしまいます。とにかく新しい医師に来てほしいです」と切実な思いを訴えます。



へき地医療貢献者表彰を受賞した

及川修次^{しゅうじ}さん（長崎・62）

三陸やまだ 織笠川 鮭まつり

第1回 11月28日(日)

第2回 12月5日(日)

●時間● 午前9時半～午後2時
(受け付けは午前8時半～)

●場所● 織笠川特設会場

- ◆内容 ▶サケのつかみ捕り（1日4回実施。4回目は午後0時半～）▶サクラマスフィッシング▶水産物直売（生サケ、新巻きサケ、イクラ、殻付きカキなど）▶食堂（鮭汁、ハラッコ丼、ハラッコうどんほか）
- ◆参加料 ▶サケのつかみ捕り…中学生以上1,200円、小学生1,000円（いずれも1人1匹）▶サクラマス

フィッシング…1,000円（時間制限なしで1人10匹まで。超過分は1匹につき100円追加。釣りざおの持ち込みは自由です。ただし、ガラ掛け釣りは禁止です）

◆問い合わせ 町水産商工課観光振興係（☎82-3111内線224）へどうぞ。



阿 部 優 也 さん (八幡町・21)

目標は介護のスペシャリスト

「不安だった山田での生活も、親切な先輩方のおかげですっかり慣れました。職場から見える浜辺の光景も美しく、落ち着いて介護に専念できますね」と話すのは、栗石町出身の阿部優也さん。今年の4月から船越にある老人保健施設に介護士として勤務しています。

介護の仕事に興味を持ったのは中学時代。「介護士の兄が祖母の世話をテキパキとこな

す姿がかったよく、自分も将来は介護が必要な方を支える仕事に尽きたいと思うようになりました」と、高校卒業後は迷わず専門学校に進み、目標だった介護福祉士の資格を取得しました。現在施設では、体の不自由なお年寄りの皆さんの食事や排せつなどの介助に当たる毎日。「障がいの度合いもさまざまですので、一人一人に合った介助と相手の気持ちを考えながら接することを心掛けています」と常に優しさといたわりを持って仕事に取り組む姿勢が光ります。お世話した後にいただく感謝

の一言が何よりの励みという阿部さん。「この仕事を選んで良かったと思う瞬間です」と笑顔がこぼれます。今後の目標については「経験を積みいつかケアマネジャーの資格を取りたいです」と介護のスペシャリストを目指します。

キッチンスタジオ
ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、秋の味覚の一つ「栗」を使った「吹き寄せごはん」です。

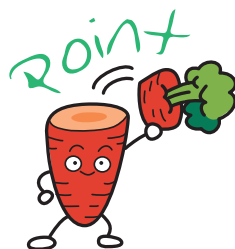
【材料（2人分）】

米…1/2カップ もち米…1/2カップ
 おき栗…40㊥ シメジ…20㊥ 油揚げ…15㊥
 ゆでぎんなん…10㊥ 干しシイタケ…1枚
 ニンジン…10㊥ 鶏肉（もも）…40㊥
 ④砂糖…小さじ1/2 酒…小さじ1/2 塩…少々
 昆布だし…300cc みりん…小さじ1/2
 しょうゆ（薄口）…小さじ2

【作り方】

- ① 米、もち米は、洗って水に30分～40分つけ、ザルに取っておく。
- ② 干しシイタケは、水で戻し千切りに、シメジは石づきを取り小房に分ける。
- ③ おき栗は1/4に切り、油揚げは油抜きをし千切りにする。ニンジン^④は皮を取り、いちょう切りにする。鶏肉は小さめに切る。
- ④ なべに昆布だしを取り、鶏肉、シメジ、ニンジン、シイタケ、油揚げを入れ、④を加え煮る。
- ⑤ ①の米を釜に入れ、④の具を煮汁ごと加えたら、栗、ぎんなんのをせ、定量の水分量で炊飯する。
- ⑥ 炊き上がったら、蒸らしてよく混ぜ合わせると出来上がり。

吹き寄せごはん



ワンポイントアドバイス

吹き寄せごはんは、落ち葉が
風で吹き寄せられたような彩り
をしたごはんです。栗、ぎんなん、
シメジなど、旬の食材を詰め込んだ一品から秋を感じてみませんか。



おめでとう・おくやみ

9月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

▷山田 佐藤遼汰（誠也・男）、木下翠（勝秀・女）

▷田の浜 佐々木理沙（義之・女）

▷織笠 道又咲空（伸・女）、板橋玲蘭（充・女）

▷豊間根 小山結奈（佳正・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

伊藤誠二（山田）・川戸麻耶（宮古市）

吉田晃洋（盛岡市）・昆左和（織笠）

猪又脩人（川向町）・長澤智子（宮古市）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 大宮博司（64）、白土忠教（52）、堀合チエ（90）、川端悌藏（92）、佐藤平太郎（82）、佐々木七三（68）、沼崎エイ（97）、小田島金一（84）、佐々喜悦（71）、山内ツマ（100）

▷船越 港貞藏（91）、西川ミエ（92）

▷田の浜 佐賀善作（84）

▷大沢 鈴木佐太郎（97）、上澤一支（77）、齊藤信吉（84）、福土忠太郎（88）

▷豊間根 尾形重雄（83）

町民のうごき

（9月1日～30日）

▷出生……9人 ▷転入……46人

▷死亡……27人 ▷転出……30人

▷人口…19,372人（今月減2人）

男…9,311人 女…10,061人

▷世帯数………7,211世帯

◆今号より新体制での紙面作りがスタート。かつての広報マンの登場で何とか予定どおり発行することができました。今はただ、（伸）さんの体力がいままで続く（伸）さんだけが気がかりです。政◆10月から8年半ぶりに広報担当となった（伸）です。周囲から初々しさのかけらも無いと言われますが、わたしも同感です。まずはメイン担当（政）の後方マンに徹したいと思います。伸



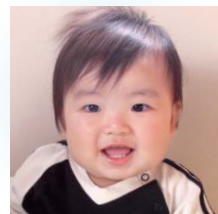
※敬称略（ ）内は地区名・保護者・性別です。



久保田 響
（大浦・輔・男）



藤原 慧 蓮
（長崎・潔・女）



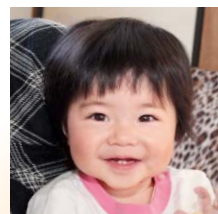
佐々木 光 太
（田の浜・盛一・男）



久保田 凛
（大浦・輔・女）



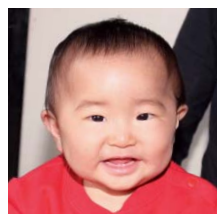
佐々木 颯 志
（田の浜・雅昭・男）



佐々木 美 優
（船越・正隆・女）



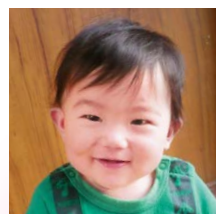
昆 想一郎
（織笠・省吾・男）



湊 百 加
（船越・勇一・女）



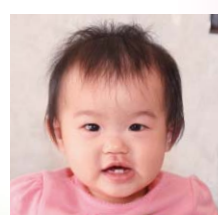
勝 山 陽真璃
（豊間根・寿也・女）



山 崎 陽 向
（船越・勉・男）



鈴木 彩 永
（豊間根・嘉広・女）



湊 優 花
（田の浜・勝治・女）

児童虐待に関する講演会を開催

町では、11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせた児童虐待防止に関する講演会を開催します。入場は無料ですので、どうぞご参加ください。

◇日時 11月24日（水）午後1時半～3時半

◇場所 町中央公民館小ホール

◇演題 「児童虐待早期発見の重要性と地域の役割～子どもを守るため、地域でできること～」

◇講師 宮本中子さん（いわて被害者支援センター支援室長）

◆問い合わせ 町健康福祉課児童福祉係（直通82-3113）へ。

